

令和2年度

登米市下水道事業会計補正予算書

並びに予算に関する説明書

〔2月1日提出〕

宮城県登米市

議案第9号

令和2年度登米市下水道事業会計補正予算（第2号）

（総則）

第1条 令和2年度登米市下水道事業会計の補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第2条 令和2年度登米市下水道事業会計予算（以下「予算」という。）第2条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

（3）主な建設改良事業	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
ア 管渠整備事業	639,869千円	△49,000千円	590,869千円
イ 処理場施設整備事業	500,153千円	△23,930千円	476,223千円

（収益的収入及び支出）

第3条 予算第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	収 入		（計）
	（既決予定額）	（補正予定額）	
第8款 下水道事業収益	3,962,935千円	△113,304千円	3,849,631千円
第1項 営業収益	810,606千円	△1,406千円	809,200千円
第2項 営業外収益	3,146,285千円	△108,568千円	3,037,717千円
第3項 特別利益	6,044千円	△3,330千円	2,714千円
（科 目）	支 出		（計）
	（既決予定額）	（補正予定額）	
第9款 下水道事業費用	4,048,654千円	△40,709千円	4,007,945千円
第1項 営業費用	3,446,324千円	△30,317千円	3,416,007千円
第2項 営業外費用	429,290千円	△10,078千円	419,212千円
第3項 特別損失	158,040千円	△314千円	157,726千円
第4項 予備費	15,000千円	0千円	15,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 予算第4条本文括弧書中「不足する額 964,850 千円は、当年度分損益勘定留保資金 786,701 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 62,005 千円」を「不足する額 955,135 千円は、当年度分損益勘定留保資金 820,095 千円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 18,896 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

		収 入		
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)	
第10款 資本的収入	2,412,022 千円	△64,015 千円	2,348,007 千円	
第1項 企業債	1,671,400 千円	△104,900 千円	1,566,500 千円	
第2項 国・県補助金	360,912 千円	31,500 千円	392,412 千円	
第3項 出資金	308,097 千円	△1,242 千円	306,855 千円	
第4項 分担金及び負担金	32,342 千円	10,627 千円	42,969 千円	
第5項 基金取崩金	39,271 千円	0 千円	39,271 千円	
		支 出		
(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)	
第11款 資本的支出	3,376,872 千円	△73,730 千円	3,303,142 千円	
第1項 建設改良費	1,142,622 千円	△73,730 千円	1,068,892 千円	
第2項 企業債償還金	2,184,235 千円	0 千円	2,184,235 千円	
第3項 基金積立金	50,015 千円	0 千円	50,015 千円	

(債務負担行為)

第5条 予算第5条に定めた債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額について、次のとおり追加する。

事 項	期 間	限 度 額
新年度当初から給付を要する当該年度に限る業務の委託等に関する契約	令和3年度	令和3年度当初予算に計上する当該契約に係る予算の範囲内

(企業債)

第6条 予算第6条に定めた企業債を次のとおり補正し、起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のように改める。

起債の目的	補正前			補正後				
	限度額	起債の方法	利率	償還の方法	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
ア 公共下水道事業	千円 1,130,800	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、 利率見直 し方式で 借り入れ る資金に ついて は、利率 の見直し を行った 後におい ては、当 該見直し 後の利率)	政府資金 については、 その融資 条件によ り、銀行 その他の 場合には その債権 者と協 定するも のによ る。た だし、企 業財政 の都合 により 据置期 間及び 償還期 間を短 縮し、 又は繰 上償還 もしくは 低利に 借換え すること ができる。	千円 1,081,100	補正前 に同じ	補正前 に同じ	補正前 に同じ
イ 農業集落排水事業	457,500				421,600			
ウ 浄化槽整備事業	83,100				63,800			
合計	1,671,400				1,566,500			

(他会計からの補助金)

第7条 予算第10条に定めた他会計からの補助金「1,666,363千円」を「1,610,478千円」に改める。

令和3年2月1日提出

登米市長 熊谷盛廣

予算に関する説明書

	ページ
1. 令和2年度登米市下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画	
(1) 収益的収入及び支出	8
(2) 資本的収入及び支出	10
2. 令和2年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第2号）	11
3. 債務負担行為に関する調書	12
4. 令和2年度登米市下水道事業予定損益計算書	13
5. 令和2年度登米市下水道事業予定貸借対照表	14
6. 注記事項	16
7. 収益的収入及び支出見積書	18
8. 資本的収入及び支出見積書	22
9. 損益計算書の推移	24
10. 貸借対照表の推移	25

1. 令和2年度登米市下水道事業会計補正予算（第2号）実施計画

（1）収益的収入及び支出

収 入

（単位：千円）

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
8 下 水 道 事 業 収 益			3,962,935	△ 113,304	3,849,631
	1 営業収益		810,606	△ 1,406	809,200
		1 下水道使用料	788,582	0	788,582
		2 他会計負担金	21,581	△ 1,406	20,175
		9 その他営業収益	443	0	443
	2 営業外収益		3,146,285	△ 108,568	3,037,717
		1 受取利息及び配当金	35	0	35
		3 他会計補助金	1,666,363	△ 55,885	1,610,478
		5 負担金補助金 及び補償金	7,198	0	7,198
		6 消費税及び 地方消費税還付金	61,007	△ 49,732	11,275
		7 長期前受金戻入	1,407,188	△ 2,951	1,404,237
		8 退職給付引当金戻入益	4,494	0	4,494
	3 特別利益		6,044	△ 3,330	2,714
		9 その他特別利益	6,044	△ 3,330	2,714

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 下 水 道 事 業 費 用			4,048,654	△ 40,709	4,007,945
	1 営業費用		3,446,324	△ 30,317	3,416,007
		1 管 渠 費	123,318	△ 2,300	121,018
		2 ポ ン プ 場 費	11,959	0	11,959
		3 処 理 場 費	741,388	△ 22,800	718,588
		4 流 域 下 水 道 管 理 運 営 費 負 担 金	23,275	0	23,275
		6 業 務 費	65,186	0	65,186
		7 総 係 費	98,230	789	99,019
		8 減 価 償 却 費	2,358,138	△ 6,006	2,352,132
		9 資 産 減 耗 費	24,830	0	24,830
		2 営業外費用	429,290	△ 10,078	419,212
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	429,250	△ 10,078	419,172
		3 雑 支 出	40	0	40
		3 特別損失	158,040	△ 314	157,726
		4 臨 時 損 失	494	△ 314	180
		5 過 年 度 損 益 修 正 損	800	0	800
		9 そ の 他 特 別 損 失	156,746	0	156,746
		4 予 備 費	15,000	0	15,000
		1 予 備 費	15,000	0	15,000

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資 本 的 収 入			2,412,022	△ 64,015	2,348,007
	1 企 業 債		1,671,400	△ 104,900	1,566,500
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,671,400	△ 104,900	1,566,500
	2 国・県補助金		360,912	31,500	392,412
		1 国 庫 補 助 金	234,927	12,500	247,427
		2 県 補 助 金	125,985	19,000	144,985
	3 出 資 金		308,097	△ 1,242	306,855
		1 他 会 計 出 資 金	308,097	△ 1,242	306,855
	4 分 担 金 及 び 負 担 金		32,342	10,627	42,969
		1 分 担 金	15,098	5,323	20,421
		2 負 担 金	17,244	5,304	22,548
	5 基 金 取 崩 金		39,271	0	39,271
		1 基 金 取 崩 金	39,271	0	39,271

支 出

(単位：千円)

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資 本 的 支 出			3,376,872	△ 73,730	3,303,142
	1 建設改良費		1,142,622	△ 73,730	1,068,892
		1 管 路 整 備 費	639,869	△ 49,000	590,869
		3 処 理 施 設 整 備 費	500,153	△ 23,930	476,223
		4 流 域 下 水 道 建 設 費 負 担 金	2,600	△ 800	1,800
	2 企業債償還金		2,184,235	0	2,184,235
		1 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,180,385	0	2,180,385
		2 そ の 他 の 企 業 債	3,850	0	3,850
	3 基 金 積 立 金		50,015	0	50,015
		1 基 金 積 立 金	50,015	0	50,015

2. 令和2年度登米市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書（補正第2号）

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

	既決予定額	補正後の予定額	(単位：千円) 比較増減
1 業務活動によるキャッシュ・フロー			
当年度純利益（△は損失）	△ 134,236	△ 156,424	△ 22,188
減価償却費	2,358,138	2,352,132	△ 6,006
貸倒引当金の増減額(△は減少)	645	5,709	5,064
退職給付引当金の増減額(△は減少)	142,321	142,321	0
賞与等引当金の増減額(△は減少)	9,228	9,228	0
長期前受金戻入額	△ 1,407,188	△ 1,404,237	2,951
受取利息及び受取配当金	△ 35	△ 35	0
支払利息	429,250	419,172	△ 10,078
固定資産除却損益（△は益）	24,830	24,830	0
未収金の増減額(△は増加)	△ 60,318	△ 11,834	48,484
未払金の増減額(△は減少)	30,939	26,921	△ 4,018
その他流動資産の増減額(△は増加)	0	△ 10	△ 10
その他流動負債の増減額(△は減少)	130	140	10
小計	1,393,704	1,407,913	14,209
利息及び配当金の受取額	35	35	0
利息の支払額	△ 429,250	△ 419,172	10,078
業務活動によるキャッシュ・フロー	964,489	988,776	24,287
2 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	△ 1,078,901	△ 1,008,508	70,393
無形固定資産の取得による支出	△ 2,364	△ 1,636	728
基金の積立による支出	△ 50,015	△ 50,015	0
基金積立金の取崩による収入	39,271	39,271	0
国・県補助金による収入	345,086	373,722	28,636
分担金及び負担金による収入	32,102	42,582	10,480
未収金の増減額(△は増加)	3,302	102	△ 3,200
未払金の増減額(△は減少)	185,213	186,296	1,083
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 526,306	△ 418,186	108,120
3 財務活動によるキャッシュ・フロー			
建設改良費等の財源に充てるための 企業債による収入	1,691,500	1,586,600	△ 104,900
建設改良費等の財源に充てるための 企業債の償還による支出	△ 2,184,235	△ 2,184,235	0
他会計からの出資による収入	308,097	306,855	△ 1,242
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 184,638	△ 290,780	△ 106,142
資金増加額	253,545	279,810	26,265
資金期首残高	184,094	184,094	0
資金期末残高	437,639	463,904	26,265

3. 債務負担行為に関する調書

事 項	限度額	前年度末までの 支払義務発生 (見込)額		当該年度以降の 支払義務発生 予定額		左の財源内訳
		期 間	金 額	期 間	金 額	損益勘定 留保資金
新年度当初から給付を要する当該年度 に限る業務の委託等に関する契約	千円 令和3年度当初予 算に計上する当該 契約に係る予算の 範囲内	—	千円 —	令和3年度	千円 限度額に同じ	千円 —

4. 令和2年度登米市下水道事業予定損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

1 営業収益			
(1)	下水道使用料	716,894	
(2)	他会計負担金	20,175	
(3)	その他営業収益	443	737,512
<hr/>			
2 営業費用			
(1)	管渠費	110,063	
(2)	ポンプ場費	10,877	
(3)	処理場費	658,983	
(4)	流域下水道管理運営費負担金	21,160	
(5)	業務費	59,593	
(6)	総係費	97,481	
(7)	減価償却費	2,352,132	
(8)	資産減耗費	24,830	3,335,119
<hr/>			
営業利益			△ 2,597,607
3 営業外収益			
(1)	受取利息及び配当金	35	
(2)	他会計補助金	1,610,478	
(3)	負担金補助金及び補償金	7,198	
(4)	長期前受金戻入	1,404,237	
(5)	退職給付引当金戻入益	4,494	3,026,442
<hr/>			
4 営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	419,172	
(2)	雑支出	9,663	428,835
<hr/>			
経常利益			0
5 特別利益			
(1)	その他特別利益	6,080	6,080
<hr/>			
6 特別損失			
(1)	臨時損失	5,028	
(2)	過年度損益修正損	730	
(3)	その他特別損失	156,746	162,504
<hr/>			
7 当年度純利益 (△損失)			△ 156,424
8 前年度繰越利益剰余金 (△欠損金)			△ 228,528
9 当年度未処分利益剰余金 (△欠損金)			△ 384,952
<hr/>			

5. 令和2年度登米市下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

	資 産 の 部		(単位：千円)
1 固定資産			
(1) 有形固定資産			
ア 土地		780,046	
イ 建物	1,888,316		
減価償却累計額	<u>△ 60,472</u>	1,827,844	
ウ 構築物	58,494,291		
減価償却累計額	<u>△ 1,683,951</u>	56,810,340	
エ 機械及び装置	5,384,120		
減価償却累計額	<u>△ 591,807</u>	4,792,313	
オ 車両運搬具	255		
減価償却累計額	<u>△ 83</u>	172	
カ 工具器具及び備品	5,976		
減価償却累計額	<u>△ 1,405</u>	4,571	
キ 建設仮勘定		37,353	
有形固定資産合計			64,252,639
(2) 無形固定資産			
ア 施設利用権		365,900	
イ 電話加入権		17,496	
無形固定資産合計			383,396
(3) 投資その他の資産			
ア 基金		83,506	
投資その他の資産合計			83,506
固定資産合計			<u>64,719,541</u>
2 流動資産			
(1) 現金預金		463,904	
(2) 未収金	91,975		
貸倒引当金	<u>△ 5,709</u>	86,266	
(3) その他流動資産		10	
流動資産合計			<u>550,180</u>
資産合計			<u><u>65,269,721</u></u>

負債の部

(単位：千円)

3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	24,739,252		
イ その他の企業債	<u>71,514</u>		
企業債合計		24,810,766	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	<u>142,321</u>		
引当金合計		<u>142,321</u>	
固定負債合計			24,953,087
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,168,733		
イ その他の企業債	<u>3,903</u>		
企業債合計		2,172,636	
(2) 未払金		361,410	
(3) 引当金			
ア 賞与等引当金	<u>9,228</u>		
引当金合計		9,228	
(4) その他流動負債		<u>140</u>	
流動負債合計			2,543,414
5 繰延収益			
長期前受金		38,643,944	
収益化累計額		<u>△ 1,404,237</u>	
繰延収益合計			37,239,707
負債合計			<u><u>64,736,208</u></u>

資本の部

6 資本金			
(1) 繰入資本金（出資金）		<u>306,855</u>	
資本金合計			306,855
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	29,736		
イ 国・県補助金	519,778		
ウ 他会計繰入金	44,600		
エ その他資本剰余金	<u>17,496</u>		
資本剰余金合計		611,610	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処理欠損金	<u>384,952</u>		
利益剰余金合計		<u>△ 384,952</u>	
剰余金合計			226,658
資本合計			<u>533,513</u>
負債資本合計			<u><u>65,269,721</u></u>

6. 注記事項

I 重要な会計方針

令和2年度より地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法
・主な耐用年数	
建物	8年～50年
構築物	10年～50年
機械及び装置	6年～35年
車両	4年
工具器具及び備品	3年～5年

(2) 無形固定資産 定額法

・減価償却の方法	定額法
施設利用権	45年

3 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金

当年度末における職員に対する退職手当の要支給額（156,874千円）から、宮城県市町村職員退職手当組合における積立金相当額（14,553千円）を控除した額を計上している。

(2) 賞与等引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴う法定福利費の支払いに備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当該事業年度の負担に属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II 予定貸借対照表関係

1 企業債の償還に係る他会計の負担

(1) 貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、1,412,702千円である。

Ⅲ セグメント情報

1 報告セグメントの概要

登米市下水道事業会計は、公共下水道事業、特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業、及び個別排水処理事業を運営していることから、5つの報告セグメントとしている。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおりである。

セグメント区分	事業の内容
公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
特定環境保全公共下水道事業	汚水及び雨水処理業務
農業集落排水事業	汚水及び雨水処理業務
特定地域生活排水処理事業	汚水処理業務
個別排水処理事業	汚水処理業務

2 報告セグメントごとの営業収益等

当年度（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）（単位：千円 税抜）

項目	公共下水道事業	特定環境保全 公共下水道事業	農業集落 排水事業	特定地域生活 排水処理事業	個別排水 処理事業	合計
営業収益	257,931	221,934	189,645	63,758	4,244	737,512
営業費用	947,351	977,643	1,179,463	207,089	23,573	3,335,119
営業損益	△ 689,420	△ 755,709	△ 989,818	△ 143,331	△ 19,329	△ 2,597,607
経常損益	0	0	0	0	0	0
セグメント資産	21,479,192	20,110,968	22,148,528	1,465,808	65,225	65,269,721
セグメント負債	21,302,454	19,960,672	21,939,725	1,459,102	74,255	64,736,208
その他の項目						
一般会計繰入金 （収益的収入）	448,056	495,648	530,846	130,820	25,283	1,630,653
（資本的収入）	163,236	119,386	22,755	0	1,478	306,855
減価償却費	718,842	715,964	849,131	63,077	5,118	2,352,132
特別利益	931	4,159	730	241	19	6,080
特別損失	64,958	45,210	30,108	12,857	9,371	162,504
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	488,606	205,818	219,833	94,614	1,273	1,010,144

7. 収益的収入

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
8 下水道事業 収 益			千円 3,962,935	千円 △ 113,304	千円 3,849,631
	1 営業収益		810,606	△ 1,406	809,200
		2 他会計負担金	21,581	△ 1,406	20,175
	2 営業外収益		3,146,285	△ 108,568	3,037,717
		3 他会計補助金	1,666,363	△ 55,885	1,610,478
		6 消費税及び 地方消費税 還付金	61,007	△ 49,732	11,275
		7 長期前受 戻金	1,407,188	△ 2,951	1,404,237
	3 特別利益		6,044	△ 3,330	2,714
		9 その他 特別利益	6,044	△ 3,330	2,714

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
9 下水道事業 費 用			千円 4,048,654	千円 △ 40,709	千円 4,007,945
	1 営業費用		3,446,324	△ 30,317	3,416,007
		1 管 渠 費	123,318	△ 2,300	121,018
		3 処 理 場 費	741,388	△ 22,800	718,588

及び支出見積書

節		金額	説明	千円
区分	千円			
1	雨水処理負担金	△ 1,406	雨水処理負担金	△ 1,406
1	他会計補助金	△ 55,885	他会計補助金	△ 55,885
1	消費税及び地方消費税還付金	△ 49,732	消費税還付金 地方消費税還付金	△ 38,791 △ 10,941
1	長期前受金戻入	△ 2,951	長期前受金戻入	△ 2,951
1	その他利益	△ 3,330	過年度分消費税還付金	△ 3,330

節		金額	説明	千円
区分	千円			
13	光熱水費	△ 700	マンホールポンプ施設電気料	△ 700
15	通信運搬費	△ 1,600	マンホールポンプ施設通報電話料	△ 1,600
15	通信運搬費	△ 800	通報装置電話料・郵便料	△ 800
17	委託料	△ 11,000	佐沼環境浄化センター維持管理業務等 豊里浄化センター維持管理業務等 大関浄化センター維持管理業務等 津山浄化センター維持管理業務等 中田地区農業集落排水処理施設維持管理業務等 米山地区農業集落排水処理施設維持管理業務等	△ 3,000 △ 3,000 △ 1,000 △ 1,000 △ 1,000 △ 2,000
24	動力費	△ 11,000	電力料	△ 11,000

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
		7 総 係 費	千円 98,230	千円 789	千円 99,019
		8 減 価 償 却 費	2,358,138	△ 6,006	2,352,132
	2 営業外費用		429,290	△ 10,078	419,212
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	429,250	△ 10,078	419,172
	3 特別損失		158,040	△ 314	157,726
		4 臨時損失	494	△ 314	180

節		金額	説明	千円
区分	金額			
17	委託料	△ 2,070	負担金・使用料賦課地システム移行業務 機器管理業務 ホームページ保守委託料 コンビニ収納委託料 下水道事業経営戦略改定業務委託	△ 849 △ 5 △ 193 △ 396 △ 627
36	補助金	△ 2,205	集会施設環境改善事業費補助金	△ 2,205
41	貸倒引当金繰入額	5,064	貸倒引当金繰入額	5,064
51	有形固定資産減価償却費	△ 5,992	構築物減価償却費 機械及び装置減価償却費 工具器具及び備品減価償却費	592 △ 6,557 △ 27
52	無形固定資産減価償却費	△ 14	施設利用権減価償却費	△ 14
1	企業債利息	△ 10,078	建設事業債利息 災害復旧事業債利息	△ 10,074 △ 4
1	臨時損失	△ 314	汚泥放射能検査	△ 314

8. 資本的収入

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
10 資本的収入			千円 2,412,022	千円 △ 64,015	千円 2,348,007
	1 企業債		1,671,400	△ 104,900	1,566,500
		1 建設改良費等の 財源に充てる ための企業債	1,671,400	△ 104,900	1,566,500
	2 国・県補助金		360,912	31,500	392,412
		1 国庫補助金	234,927	12,500	247,427
		2 県補助金	125,985	19,000	144,985
	3 出資金		308,097	△ 1,242	306,855
		1 他会計出資金	308,097	△ 1,242	306,855
	4 分担金及び 負担金		32,342	10,627	42,969
		1 分担金	15,098	5,323	20,421
2 負担金		17,244	5,304	22,548	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計
11 資本的支出			千円 3,376,872	千円 △ 73,730	千円 3,303,142
	1 建設改良費		1,142,622	△ 73,730	1,068,892
		1 管路整備費	639,869	△ 49,000	590,869
		3 処理施設 整備費	500,153	△ 23,930	476,223
		4 流域下水道 建設費負担金	2,600	△ 800	1,800

及び支出見積書

節		金額	説明	千円
区分	千円			
1	建設事業債	△ 104,900	下水道事業債	△ 104,900
1	国庫補助金	12,500	社会資本整備総合交付金	12,500
1	県補助金	19,000	農業集落排水事業費補助金	19,000
1	他会計出資金	△ 1,242	他会計出資金	△ 1,242
1	受益者分担金	5,323	農業集落排水事業受益者分担金	3,197
			浄化槽整備推進事業受益者分担金	2,126
1	受益者負担金	5,304	公共下水道事業受益者負担金	2,754
			特定環境保全公共下水道事業受益者負担金	2,550

節		金額	説明	千円
区分	千円			
3	調査設計費	△ 4,000	測量設計業務	△ 4,000
5	補償費	△ 45,000	水道管移設補償	△ 45,000
1	工事請負費	△ 14,040	処理場施設更新工事（特環・農集）	5,200
			浄化槽整備工事	△ 19,240
3	調査設計費	△ 9,890	設計資料作成業務	△ 9,890
6	負担金	△ 800	宮城県建設事業市町村負担金（迫川流域）	△ 800

9. 損益計算書の推移

(単位：千円)

列	項目	A 令和2年度 補正第1号	B 令和2年度 補正第2号	比較増減	
				C B - A	D 伸び率
1	A 営業収益	738,918	737,512	△ 1,406	-0.2%
2	1 下水道使用料	716,894	716,894	0	0.0%
3	2 他会計負担金	21,581	20,175	△ 1,406	-6.5%
4	3 その他営業収益	443	443	0	0.0%
5	B 営業費用	3,362,975	3,335,119	△ 27,856	-0.8%
6	1 管渠費	112,156	110,063	△ 2,093	-1.9%
7	2 ポンプ場費	10,877	10,877	0	0.0%
8	3 処理場費	679,714	658,983	△ 20,731	-3.0%
9	4 流域下水道管理運営費負担金	21,160	21,160	0	0.0%
10	5 業務費	59,593	59,593	0	0.0%
11	6 総係費	96,507	97,481	974	1.0%
12	7 減価償却費	2,358,138	2,352,132	△ 6,006	-0.3%
13	8 資産減耗費	24,830	24,830	0	0.0%
14	C 営業利益 (A - B)	△ 2,624,057	△ 2,597,607	26,450	1.0%
15	D 営業外収益	3,085,278	3,026,442	△ 58,836	-1.9%
16	1 受取利息及び配当金	35	35	0	0.0%
17	2 他会計補助金	1,666,363	1,610,478	△ 55,885	-3.4%
18	3 負担金補助金及び補償金	7,198	7,198	0	0.0%
19	4 長期前受金戻入	1,407,188	1,404,237	△ 2,951	-0.2%
20	5 退職給付引当金戻入益	4,494	4,494	0	0.0%
21	E 営業外費用	442,076	428,835	△ 13,241	-3.0%
22	1 支払利息	429,250	419,172	△ 10,078	-2.3%
23	2 雑支出	12,826	9,663	△ 3,163	-24.7%
24	F 経常利益 (C + D - E)	19,145	0	△ 19,145	皆減
25	G 特別利益	9,410	6,080	△ 3,330	-35.4%
26	H 特別損失	162,791	162,504	△ 287	-0.2%
27	I 当年度純利益 (F + G - H)	△ 134,236	△ 156,424	△ 22,188	-16.5%
28	J 前年度繰越利益剰余金	△ 228,528	△ 228,528	0	0.0%
29	K 当年度末未処分利益剰余金	△ 362,764	△ 384,952	△ 22,188	-6.1%

10. 貸借対照表の推移

資産の部

(単位：千円)

列	項目	A 令和2年度 補正第1号	B 令和2年度 補正第2号	比較増減	
				C B-A	D 伸び率
1	固定資産	64,784,656	64,719,541	△ 65,115	-0.1%
2	有形固定資産	64,317,040	64,252,639	△ 64,401	-0.1%
3	土地	780,046	780,046	0	0.0%
4	建物	1,827,948	1,827,844	△ 104	0.0%
5	構築物	56,886,795	56,810,340	△ 76,455	-0.1%
6	機械・装置	4,817,535	4,792,313	△ 25,222	-0.5%
7	車両運搬具	172	172	0	0.0%
8	工具・器具・備品	4,544	4,571	27	0.6%
9	建設仮勘定	0	37,353	37,353	皆増
10	無形固定資産	384,110	383,396	△ 714	-0.2%
11	投資その他の資産	83,506	83,506	0	0.0%
12	流動資産	574,253	550,180	△ 24,073	-4.2%
13	現金預金	437,639	463,904	26,265	6.0%
14	未収金	137,259	91,975	△ 45,284	-33.0%
15	貸倒引当金	△ 645	△ 5,709	△ 5,064	-785.1%
16	その他流動資産	0	10	10	皆増
17	資産合計(1+12)	65,358,909	65,269,721	△ 89,188	-0.1%

負債・資本の部

(単位：千円)

18	固定負債	25,058,129	24,953,087	△ 105,042	-0.4%
19	企業債	24,915,808	24,810,766	△ 105,042	-0.4%
20	退職給付引当金	142,321	142,321	0	0.0%
21	流動負債	2,546,197	2,543,414	△ 2,783	-0.1%
22	企業債(1年以内に償還期限が到来するもの)	2,172,494	2,172,636	142	0.0%
23	未払金	364,345	361,410	△ 2,935	-0.8%
24	賞与等引当金	9,228	9,228	0	0.0%
25	その他流動負債	130	140	10	7.7%
26	繰延収益	37,242,622	37,239,707	△ 2,915	0.0%
27	長期前受金	37,242,622	37,239,707	△ 2,915	0.0%
28	負債合計(18+21+26)	64,846,948	64,736,208	△ 110,740	-0.2%
29	資本金	308,097	306,855	△ 1,242	-0.4%
30	繰入資本金(出資金)	308,097	306,855	△ 1,242	-0.4%
31	剰余金	203,864	226,658	22,794	11.2%
32	資本剰余金	566,628	611,610	44,982	7.9%
33	受贈財産評価額	29,736	29,736	0	0.0%
34	国・県補助金	474,796	519,778	44,982	9.5%
35	他会計繰入金	44,600	44,600	0	0.0%
36	その他資本剰余金	17,496	17,496	0	0.0%
37	利益剰余金(△欠損金)	△ 362,764	△ 384,952	△ 22,188	-6.1%
38	当年度未処分利益剰余金(△欠損金)	△ 362,764	△ 384,952	△ 22,188	-6.1%
39	資本合計(29+31)	511,961	533,513	21,552	4.2%
40	負債・資本合計	65,358,909	65,269,721	△ 89,188	-0.1%